

14 松川処理分区雨水貯留施設の整備について

本市の中心市街地の浸水被害解消や松川の更なる水質保全のため、現在、松川処理分区に大規模な雨水貯留施設の整備を進めております。

つきましては、雨水貯留施設の早期完成、供用開始に向けた整備には多額の経費を要することから、今後とも**雨水貯留施設の整備が計画的、かつ、継続的に図られるよう事業費の確保**について格段の配慮をお願いします。

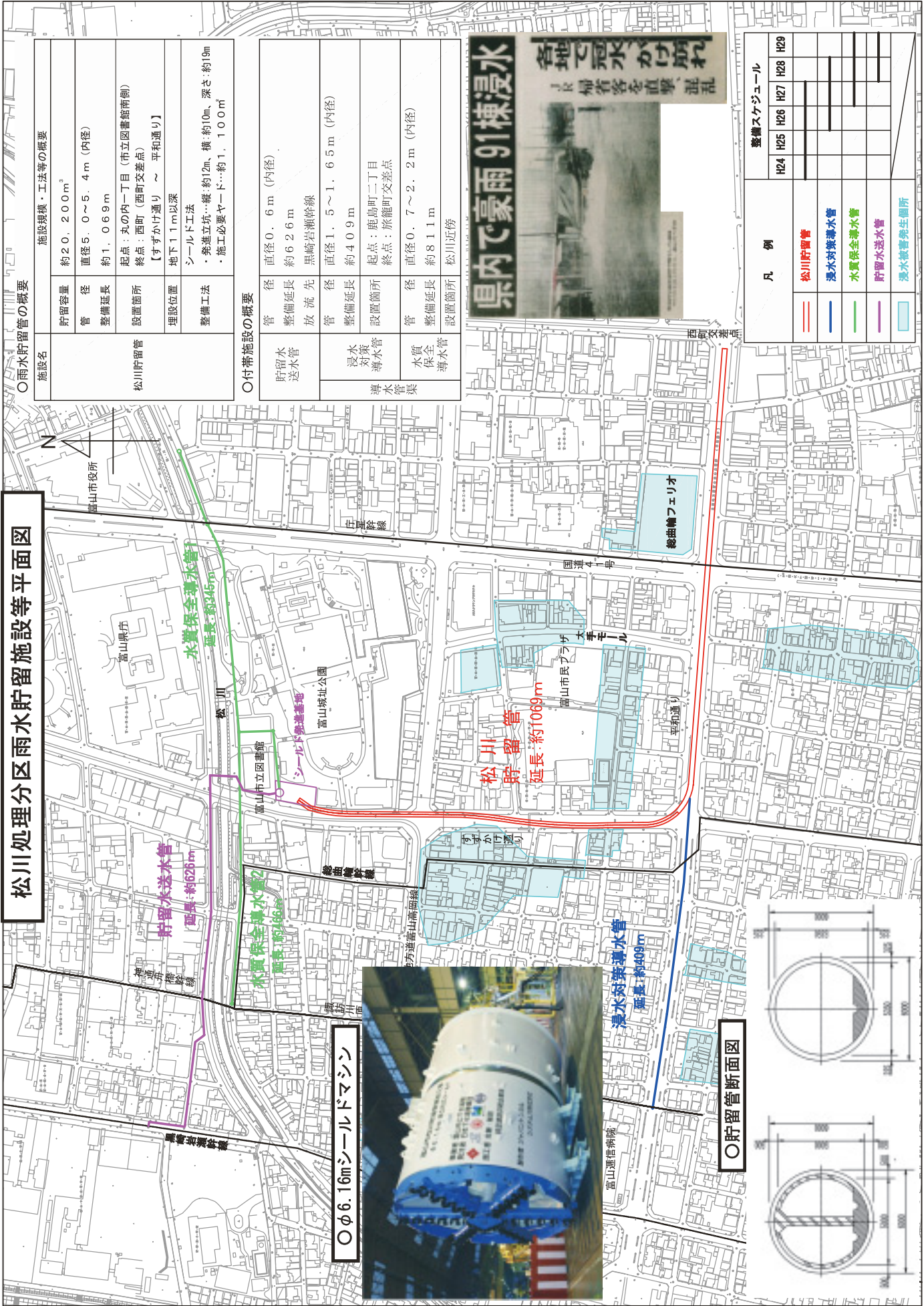
1. 事業年度 平成19年度から平成29年度
 (うち工事期間 平成24年度から平成29年度)

2. 全体事業費 4, 720百万円

3. 施設概要 貯留容量 約20, 200 m³
 整備延長 約 1, 069 m

4. 平成27年度事業費
 貯留施設整備工事 (松川貯留管二次覆工) 360百万円
 国庫支出金 180百万円
 企業債 162百万円
 自主財源 18百万円

松川処理分区雨水貯留施設等平面図



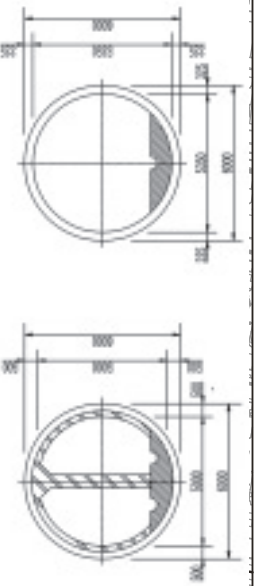
○雨水貯留管の概要

施設名	施設規模・工法等の概要
松川貯留管	貯留容量 約20,200m ³ 管径 直径5.0~5.4m (内径) 整備延長 約1,069m 起点: 丸の内一丁目 (市立図書館南側) 終点: 西町 (西町交差点) 【すずかけ通り ~ 平和通り】 埋設位置 地下1.1m以下 整備工法 シールド工法 ・発進立坑…縦:約12m、横:約10m、深さ:約19m ・施工必要ヤード…約1,100m

○付帯施設の概要

貯留水送水管	管径 直径0.6m (内径) 整備延長 約626m 放流先 黒崎岩瀬幹線
浸水対策導水管	管径 直径1.5~1.65m (内径) 整備延長 約409m 設置箇所 起点: 鹿島町二丁目 終点: 旅籠町交差点
水質保全導水管	管径 直径0.7~2.2m (内径) 整備延長 約811m 設置箇所 松川近傍

○貯留管断面図



○φ6.16mシールドマシン

